

<<事業の透明性に係る基準>>

<処理業者に係る基礎情報>

・名称

ニューテクノファースト株式会社

・事務所・事業場の所在地

本 社:大分県大分市大字丹生473-1

処分場:大分県大分市大字宮河内4195-1

・設立年月

昭和42年10月23日設立

・資本金

4,500万円

・代表者

代表取締役会長 川野雅史 平成25年10月15日就任

代表取締役社長 川野智史 平成23年8月20日就任

・役員等

取締役常務 河野智和 平成29年4月3日就任

・事業の内容等

昭和42年10月 タナベ運輸株式会社設立

昭和47年6月 タナベクリーン産業有限会社設立

平成3年7月 タナベクリーン産業株式会社へ組織変更

平成4年1月 タナベ運輸株式会社をタナベ株式会社へ社名変更

平成4年6月 タナベクリーン産業株式会社をタナベ株式会社へ吸収合併

平成13年8月 代表取締役に川野雅史が就任

平成16年10月 タナベ株式会社をニューテクノファースト株式会社へ社名変更

平成23年8月 取締役会長に川野雅史、代表取締役社長に川野智史が就任

平成25年10月 代表取締役会長に川野雅史が就任

平成27年10月 エコアクション21認証取得(認証番号0010844)

<事業計画の概要>

・事業の全体計画

(収集運搬業)

運搬許可を受けた産業廃棄物の各種荷姿性状に対応可能な収集運搬車両を保有しており、それらを使い指定された処分場へ産業廃棄物を搬入する。

・取り扱う産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)の種類及び運搬量等

	種類	運搬量	性状	排出事業場	積替保管	運搬先
1	廃プラスチック類	10t/月	粒・粉状	化学工場、建設現場等	なし	津久見市合ノ元町2番1号 太平洋セメント株式会社
2	ゴムくず	10t/月	固形状	化学工場、建設現場等	なし	津久見市合ノ元町2番1号 太平洋セメント株式会社
3	金属くず	10t/月	固形状	建設現場等	なし	大分市三佐1325-9 株式会社丸秀商会
4	ガラスくず等	10t/月	固形状	建設現場等	なし	津久見市合ノ元町2番1号 太平洋セメント株式会社
5	木くず	10t/月	固形状	建設現場等	なし	津久見市合ノ元町2番1号 太平洋セメント株式会社
6	がれき類	10t/月	固形状	建設現場等	なし	津久見市合ノ元町2番1号 太平洋セメント株式会社
7	鋳さい	10t/月	粒・粉状	建設現場等	なし	津久見市合ノ元町2番1号 太平洋セメント株式会社
8	燃え殻	10t/月	固形状・粒・粉状	化学工場等	なし	津久見市合ノ元町2番1号 太平洋セメント株式会社
9	汚泥	100t/月	泥状	化学工場、建設現場等	なし	大分市大字宮河内4195-1 ニューテクノファースト株式会社
10	廃酸	10t/月	液状	化学工場等	なし	大分市大字宮河内4195-1 ニューテクノファースト株式会社
11	廃アルカリ	10t/月	液状	化学工場等	なし	大分市大字宮河内4195-1 ニューテクノファースト株式会社
12	動植物性残さ	10t/月	半固形状	食品加工工場等	なし	大分市中戸次字大谷60番地の23
13	ばいじん	10t/月	粉状	化学工場等	なし	津久見市合ノ元町2番1号 太平洋セメント株式会社
14	廃油	10t/月	液状	化学工場等	なし	津久見市合ノ元町2番1号 太平洋セメント株式会社
15	紙くず	10t/月	固形状	印刷工場等	なし	大分市大字海原800-2 有限会社瀬戸商店
16	繊維くず	10t/月	固形状	繊維工場、建設現場等	なし	津久見市合ノ元町2番1号 太平洋セメント株式会社
*	石綿含有産業廃棄物	10t/月	固形状	化学工場、建設現場等	なし	大分市大字迫字丸山658番地の1
*	水銀使用製品産業廃棄物	0.1t/月	固形状	学校等	なし	大分市下郡字向新地3720番地の1
*	水銀含有ばいじん等	0.1t/月	固形・半固形・液	化学工場等	なし	福岡県北九州市戸畑区大字中原46番93 光和精鋳株式会

(処分業)

中間処理(固化)

搬入汚泥等を固化しセメント原料や燃料代替物として、内無機汚泥の一部は改良土としてリサイクルする。

中間処理(中和)

主として、汚泥の水分、洗浄水等を水処理施設にて中和消毒し放流する。

・取り扱う産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)の種類及び処分量等

	種類	処分量	性状	排出事業場	処分方法	処分先
1	廃酸	20m3/月	液状	化学薬品工場等	中和	処理水として放流
2	廃アルカリ	20m3/月	液状	化学薬品工場等	中和	処理水として放流
3	有機汚泥	50m3/月	泥水状	下水処理関連施設等	固化	津久見市合ノ元町2番1号 太平洋セメント株式会社
4	無機汚泥(一部)	250m3/月	泥水状	建設現場等	固化	津久見市合ノ元町2番1号 太平洋セメント株式会社
5	廃プラスチック類	10t/月	粒・粉状	化学薬品工場等	固化	津久見市合ノ元町2番1号 太平洋セメント株式会社
6	無機汚泥(一部)	250m3/月	泥水状	建設現場等	固化	改良土として販売

・業務の具体的な計画

・業務を行う時間帯

8:00~17:00の8時間

・休業日

土日祝日盆年末年始。1年単位の変形労働時間制年間カレンダーによる

・環境保全の概要

固化施設BZ210はNETIS登録で排ガス対策型(2次)の機械であり、低騒音型、固化材添加から混合作業まで密閉された混合機内で行うため粉塵も低減。

水処理施設については処理水を毎月外部に依頼し水質検査を行うとともに、年2回の大分市の水質検査にも対応しています。

(産業廃棄物収集運搬業許可の種類)

許可自治体	大分県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	宮崎県	鹿児島県	山口県	広島県	愛媛県
許可番号	04402 006103	04000 006103	04101 006103	04200 006103	04305 006103	04500 006103	04601 006103	03500 006103	03400 006103	03807 006103
燃え殻	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
汚泥(有機汚泥・無機汚泥)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
廃油	●	●	●		●		●	●	●	
廃酸	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
廃アルカリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
廃プラスチック類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
紙くず	●	●	●		●		●	●	●	
木くず	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
繊維くず	●	●	●		●		●	●	●	
動植物性残さ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ゴムくず	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
金属くず	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ガラスくず等	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
鉱さい	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
がれき類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ばいじん	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
動物系固形不要物		●				●			●	
*石綿含有産業廃棄物	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
*水銀使用製品産業廃棄物	●	●	●	●	●	●	●			
*水銀含有ばいじん等	●	●	●	●	●	●	●			

これらのうち自動車等破砕物及び特別管理産業廃棄物を除く

(産業廃棄物処分業(中間処理)許可の種類)

大分市許可 08820006103

品目 汚泥(有機・無機汚泥)、廃プラスチック類(粒・粉状のものに限る)、廃酸、廃アルカリ。



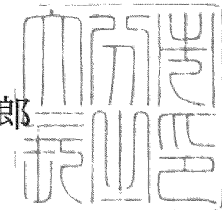
許可番号 08820 006103

産業廃棄物処分業許可証

住所 大分県大分市大字丹生473番地の1
氏名 ニューテクノファースト株式会社
代表取締役 川野 智史

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第6項の許可を受けた者であることを証する

大分市長 佐藤 樹一郎



許可の年月日 平成30年 9月 4日
許可の有効年月日 令和 5年 8月 17日

1. 事業の範囲 (処分の方法ごとに区分して取り扱う産業廃棄物の種類 (当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、その旨を含む。))

事業の区分

中間処理 : (中和、固化)

産業廃棄物の種類

中間処理(中和) : 廃酸、廃アルカリ

中間処理(固化) : 汚泥 (有機汚泥及び無機汚泥)、
廃プラスチック類 (粒、粉状のものに限る。)

(以上4種類。ただし、石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物及び水銀含有ばいじん等を含まない。特別管理産業廃棄物であるものを除く。)

2. 事業の用に供するすべての施設 (施設ごとに種類、設置場所、設置年月日、処理能力、許可年月日及び許可番号 (産業廃棄物処理施設の設置の許可を受けている場合に限る。))

裏面に記載

3. 許可の条件

なし

4. 許可の更新又は変更の状況

平成 5年 8月 18日	産業廃棄物処分業許可
平成10年 8月 18日	産業廃棄物処分業更新許可
平成11年11月 29日	産業廃棄物処分業変更許可
平成12年11月 30日	産業廃棄物処分業変更許可
平成14年10月 4日	産業廃棄物処分業変更許可
平成15年 8月 18日	産業廃棄物処分業更新許可
平成16年10月 15日	産業廃棄物処分業変更届
平成20年 8月 20日	産業廃棄物処分業更新許可
平成22年11月 10日	産業廃棄物処分業変更届
平成25年 9月 27日	産業廃棄物処分業更新許可
平成26年 3月 13日	産業廃棄物処分業変更届
平成30年 8月 9日	産業廃棄物処分業変更届
平成30年 9月 4日	産業廃棄物処分業更新許可

5. 規則第10条の4第5項の規定による許可証の提出の有無

なし

(裏面)

2. 事業の用に供する全ての施設

- (1) 施設の種類：中和処理施設
設置場所：大分市大字宮河内字貢迫4195番1
設置年月日：平成9年3月25日
処理能力：30.4 m³/日(8時間/日)
種類：廃酸、廃アルカリ
- (2) 施設の種類：固化施設(固定式兼移動式) BZ210
設置場所：大分市大字宮河内字貢迫4195番1、4
設置年月日：平成26年3月13日
処理能力：1200 m³/日(8時間/日)
種類：汚泥(有機汚泥及び無機汚泥)、廃プラスチック類(粒・粉状に限る。)

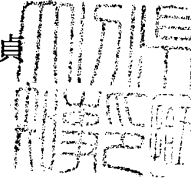
NO COPY
(以下余白)

産業廃棄物収集運搬業許可証

住所 大分県大分市大字丹生473番地の1
氏名 ニューテクノファースト株式会社
代表取締役 川野 智史

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第1項の許可を受けた者であることを証する。

大分県知事 広瀬 勝 貞



許可の年月日 平成30年8月18日
許可の有効期限 平成35年8月17日

1. 事業の範囲

事業の区分

収集運搬 (積替え又は保管行為を含まない。) 以下余白

産業廃棄物の種類

燃え殻、汚泥(有機汚泥、無機汚泥を含む)、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類(廃容器包装、廃プリント配線板を含み、自動車等破砕物を含まない)、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず(廃容器包装、廃プリント配線板、鉛蓄電池の電極で不要物であるもの、鉛製の管又は板であって不要物であるものを含み、自動車等破砕物を含まない)、ガラスくず等(廃ブラウン管(側面部に限る)、廃石膏ボード、廃容器包装を含み、自動車等破砕物を含まない)、鋳さい、がれき類、ばいじん

(以上16種類。ただし、特別管理産業廃棄物であるものを除く。個別の品目の取扱いは以下のとおり。含む：石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物、水銀含有ばいじん等)

2. 積替え又は保管を行うすべての場所の所在地及び面積並びに当該場所ごとにそれぞれ積替え又は保管を行う産業廃棄物の種類、積替えのための保管上限及び積み上げることができる高さ(積替え又は保管を行う場合に限る。)

積替え又は保管行為を含まない。

3. 許可の条件

なし

4. 許可の更新又は変更の状況

平成 5年 8月18日	産業廃棄物収集運搬業許可
平成 6年 4月19日	変更届(代表者)
平成10年 8月12日	変更届(住所、運搬施設)
平成10年 8月18日	産業廃棄物収集運搬業更新許可
平成12年 7月18日	変更届(運搬施設)
平成13年 7月 6日	変更届(運搬施設)
平成15年 1月10日	変更届(運搬施設)
平成15年 8月12日	変更届(役員、運搬施設)
平成15年 8月18日	産業廃棄物収集運搬業更新許可
平成15年11月 7日	変更届(運搬施設)
平成16年 2月 5日	変更届(運搬施設)
平成16年10月18日	変更届(役員、株主、運搬施設)
平成17年 1月31日	変更届(株主、運搬施設)
平成17年 2月 1日	産業廃棄物収集運搬業変更許可(品目の追加)
平成20年 7月18日	変更届(役員、株主、運搬施設)
平成20年 8月18日	産業廃棄物収集運搬業更新許可
平成21年 7月 9日	変更届(運搬施設)
平成21年 7月23日	変更届(運搬施設)
平成22年 5月10日	変更届(役員、株主、運搬施設)
平成22年11月10日	変更届(代表者)
平成25年 8月12日	変更届(株主、運搬施設)
平成25年 8月18日	産業廃棄物収集運搬業更新許可
平成26年12月25日	変更届(株主、運搬施設)
平成27年 6月 1日	変更届(運搬施設)
平成27年 6月29日	変更届(運搬施設)
平成27年 7月31日	変更届(運搬施設)
平成27年11月26日	変更届(運搬施設)
平成29年 3月27日	変更届(運搬施設)
平成30年 7月23日	変更届(役員、運搬施設)
平成30年 8月18日	産業廃棄物収集運搬業更新許可

5. 積替え許可の有無 有・無
市名 許可番号

6. 規則第9条の2第6項の規定による許可証の提出の有無
無

<事業の用に供する産業廃棄物の処理施設に関する事項>

・運搬施設の種類及び数量

種類	車番	最大積載量	型式	排ガスレベル	燃費低減レベル
ダンプ車					
	大分130あ7788	8,300	KC	H.6	-
	大分100か1456	8,700	KL	H.11	-
	大分100か6614	9,300	KL	H.11	-
	大分100あ4139	3,750	KK	H.10	-
強力吸引車					
	大分88や3706	7,720	KC	H.6	-
	大分800は317	7,470	KL	H.11	-
	大分800は1038	9,060	QKG	H.21	H.27
	大分800は1057	7,530	QKG	H.21	H.27
	大分830ち101	2,420	BDG	H.17	-
	大分830そ201	5,550	P	S.58	-
散水車					
	大分800は311	6,900	KL	H.11	-
キャブオーバ					
	大分100あ884	3,250	KK	H.10	-
	大分130あ45	9,400	BDG	H.17	-
脱着装置付コンテナ車					
	大分100か4903	11,500	KC	H.6	-
	大分100か7287	10,900	QKG	H.21	H.27
路面清掃車					
	大分800さ5955	1,750	PA	H.15	-
	大分800す2417	2,000	KK	H.10	-
	大分800す2421	1,550	TKG	H.22	H.27
バン					
	大分300て7182	-	KD	H.6	-
	大分480け5559	350	GBD	H.19	H.22

平成17年基準低排出ガス車達成割合 35%(7/20)
 平成27年度燃費基準達成車割合 20%(4/20)

・産業廃棄物の処理施設

施設の種類 固化施設(固定式兼移動式)BZ210
 設置場所 大分市大字宮河内字貢迫4195番1、4
 設置年月日 平成26年3月13日設置
 産業廃棄物の種類 汚泥(有機汚泥及び無機汚泥)・廃プラスチック類(粒・粉状のものに限る。)
 処理能力 1,200m³/日(8時間/日)
 処理方式 固化
 構造及び設備の概要 汚泥種別毎の受入ピットにてゴミ除去沈下分離後固化機にて改良土やセメント原料へ

施設の種類 中和処理施設
 設置場所 大分市大字宮河内字貢迫4195番1
 設置年月日 平成9年3月25日設置
 産業廃棄物の種類 廃酸、廃アルカリ
 処理能力 30.4m³/日(8時間/日)
 処理方式 中和
 構造及び設備の概要 容器にて受入し水処理施設にて中和後放流する

<事業所ごとの産業廃棄物の処理工程図>

・中間処理工程

廃棄物	発生場所	輸送	受入場所	中間処理方法		最終リサイクル
				一次処理	二次処理	
無機汚泥	建設現場、工場ピット等	収集運搬、持込	無機汚泥ピット	ゴミ除去・沈下分離	固化	改良土 セメント原料
有機汚泥	側溝、下水道、製造業ピット等		有機汚泥ピット	ゴミ除去・沈下分離	固化	セメント原料
廃酸、廃アルカリ	工場ピット等		中和ピット	中和		放流

<二次委託先の個社名の公表開示の可否>

・開示可

<二次委託先の個社名の公表開示の状況>

・未開示

<直前3年間に於ける産業廃棄物の受入量、処分量及び中間処理後の処分量>

・産業廃棄物の運搬量

産業廃棄物種類	運搬方法 運搬実績	平成29年度												単位:t
		H29.6	H29.7	H29.8	H29.9	H29.10	H29.11	H29.12	H30.1	H30.2	H30.3	H30.4	H30.5	計
汚泥	運搬車	549	1,121	854	643	1,437	1,040	1,339	724	904	1,116	1,371	1,126	12,224
廃油	〃	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
廃プラスチック類	〃	215	218	220	240	247	190	165	158	178	229	222	265	2,547
木くず	〃	16	32	26	30	30	16	16	25	12	14	27	10	254
繊維くず	〃	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残さ	〃	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガラスくず等	〃	101	87	85	102	76	119	116	99	126	132	75	46	1,164
がれき類	〃	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	7	0	8
混合	〃	10	8	0	0	24	37	33	48	40	28	51	67	346
計		891	1,466	1,185	1,015	1,814	1,402	1,669	1,054	1,264	1,519	1,753	1,514	16,546

産業廃棄物種類	運搬方法 運搬実績	平成30年度												単位:t
		H30.6	H30.7	H30.8	H30.9	H30.10	H30.11	H30.12	H31.1	H31.2	H31.3	H31.4	R1.5	計
汚泥	運搬車	784	466	785	1,046	687	1,027	610	1,404	1,043	823	961	811	10,447
廃油	〃	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
廃プラスチック類	〃	266	198	163	148	139	121	114	53	113	179	124	143	1,761
木くず	〃	35	39	20	32	45	17	23	4	18	19	12	18	282
繊維くず	〃	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残さ	〃	0	9	0	9	0	9	0	0	0	9	0	0	36
ガラスくず等	〃	80	74	32	91	88	88	52	92	97	51	60	62	867
がれき類	〃	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	9
混合	〃	48	84	62	58	75	72	73	116	126	106	108	70	998
計		1,213	873	1,062	1,384	1,034	1,334	872	1,669	1,397	1,187	1,274	1,104	14,403

産業廃棄物種類	運搬方法 運搬実績	令和1年度												単位:t
		R1.6	R1.7	R1.8	R1.9	R1.10	R1.11	R1.12	R2.1	R2.2	R2.3	R2.4	R2.5	計
汚泥	運搬車	947	864	603	700	1,035	940	932	1,067	1,348	1,083	1,227	1,023	11,769
廃油	〃	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	〃	153	102	98	119	155	130	132	86	103	121	144	134	1,477
木くず	〃	24	12	45	6	29	16	18	20	18	13	14	19	234
繊維くず	〃	4	0	0	4	0	0	0	5	0	0	0	0	13
動植物性残さ	〃	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガラスくず等	〃	62	80	52	72	72	41	65	52	79	63	62	28	728
がれき類	〃	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
混合	〃	97	121	86	79	122	81	120	114	114	111	135	72	1,252
計		1,287	1,179	884	980	1,413	1,208	1,267	1,344	1,662	1,391	1,584	1,276	15,475

*燃え殻、廃酸、廃アルカリ、紙くず、ゴムくず、金属くず、鉋さい、ばいじんの運搬実績なし

・産業廃棄物の受入量・処分量

産業廃棄物種類	処分方法 受入実績	平成29年度												単位:t
		H29.6	H29.7	H29.8	H29.9	H29.10	H29.11	H29.12	H30.1	H30.2	H30.3	H30.4	H30.5	計
汚泥	固化処理	358	856	547	542	1,345	759	912	414	3,122	891	475	553	10,774
廃酸	中和後放流	0.05	0.02	0.04	0.04	0.05	0.02	0.07	0.02	0.05	0.03	0.05	0.04	0.48
廃アルカリ	〃	0.05	0.02	0.04	0.03	0.04	0.02	0.06	0.02	0.04	0.02	0.04	0.04	0.42

産業廃棄物種類	処分方法 受入実績	平成30年度												単位:t
		H30.6	H30.7	H30.8	H30.9	H30.10	H30.11	H30.12	H31.1	H31.2	H31.3	H31.4	R1.5	計
汚泥	固化処理	528	400	644	694	626	675	557	1,111	980	667	766	639	8,287
廃酸	中和後放流	0.04	0.02	0.03	0.02	0.03	0.04	0.03	0.02	0.04	0.04	0.04	0.02	0.37
廃アルカリ	〃	0.03	0.02	0.03	0.02	0.03	0.03	0.02	0.02	0.03	0.03	0.04	0.02	0.32

産業廃棄物種類	処分方法 受入実績	令和1年度												単位:t
		R1.6	R1.7	R1.8	R1.9	R1.10	R1.11	R1.12	R2.1	R2.2	R2.3	R2.4	R2.5	計
汚泥	固化処理	678	622	510	562	708	701	664	763	1,061	703	818	646	8,436
廃酸	中和後放流	0.03	0.06	0.08	0.06	0.02	0.04	0.10	0.04	0.02	0.04	0.02	0.01	0.52
廃アルカリ	〃	0.03	0.05	0.07	0.06	0.01	0.04	0.08	0.03	0.02	0.03	0.07	0.05	0.54

*廃プラスチック類の受入実績なし

・処分後の産業廃棄物の持出先ごと及び処分方法ごとの処分量

産業廃棄物種類	持出先 処分方法	平成29年度												単位:t
		H29.6	H29.7	H29.8	H29.9	H29.10	H29.11	H29.12	H30.1	H30.2	H30.3	H30.4	H30.5	計
汚泥	自社 改良土化	1,715	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,715
	委託 焼却焼成	304	357	375	272	183	369	480	433	376	245	644	868	4,906
	委託 改良土化	0	0	0	0	45	36	0	0	1,831	2,842	2,055	0	6,809
計		2,019	357	375	272	228	405	480	433	2,207	3,087	2,699	868	13,430

産業廃棄物種類	持出先 処分方法	平成30年度												単位:t
		H30.6	H30.7	H30.8	H30.9	H30.10	H30.11	H30.12	H31.1	H31.2	H31.3	H31.4	R1.5	計
汚泥	自社 改良土化	0	0	0	0	0	252	378	176	0	129	0	0	935
	委託 焼却焼成	482	290	282	316	250	393	251	160	252	350	329	315	3,670
	委託 改良土化	0	0	0	0	30	150	27	397	0	0	0	0	604
計		482	290	282	316	280	795	656	733	252	479	329	315	5,209

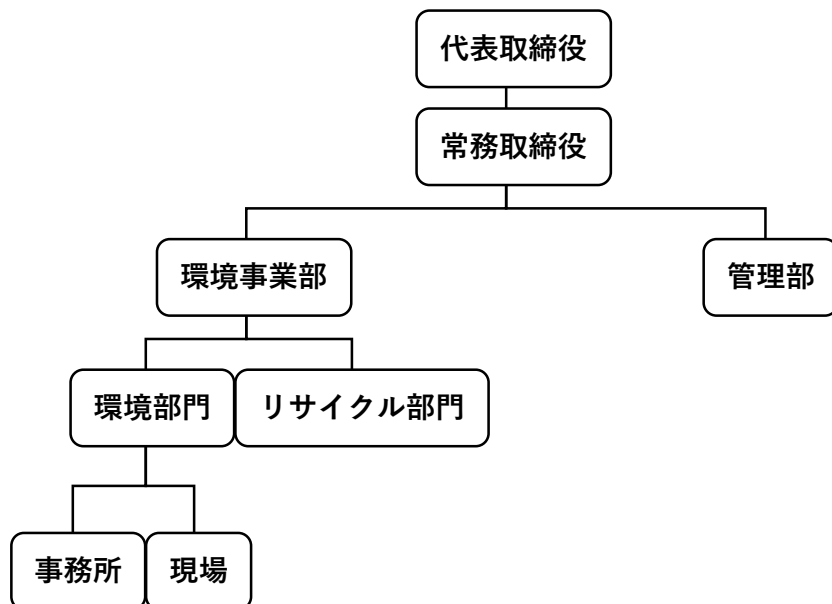
産業廃棄物種類	持出先 処分方法	令和1年度												単位:t
		R1.6	R1.7	R1.8	R1.9	R1.10	R1.11	R1.12	R2.1	R2.2	R2.3	R2.4	R2.5	計
汚泥	自社 改良土化	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	11	22
	委託 焼却焼成	493	506	327	340	541	522	550	476	486	540	629	584	5,994
計		493	506	327	340	541	522	561	476	486	540	629	595	6,016

<産業廃棄物の処理に要する料金を提示する方法>

- ・見積もりによります。まずは営業担当にご連絡を(TEL097-592-5000)

<業務を所掌する組織及び人員配置に関する事項>

- ・組織



- ・人員配置

役員	環境事業部			管理部	合計
	環境部門		リサイクル部門		
	事務所	現場			
3	2	17	2	4	28

<事業所の公開の有無及び公開している場合にあつてはその頻度>

- ・申し込みに応じて随時。

<更新履歴>

令和元年8月

- ・法人に関する基礎情報を公開
- ・事業計画の概要を公開
- ・産業廃棄物処理業の許可証の写しを公開
- ・運搬施設に関する事項を公開
- ・処理施設に関する事項を公開
- ・事業場ごとの産業廃棄物の処理工程図を公開
- ・直前三年間の産業廃棄物の受入量・運搬量を公開
- ・直前三年間の産業廃棄物の受入量・処分量・
中間処理後産業廃棄物の処分量を公開
- ・処理料金の提示方法を公開
- ・業務を所掌する組織・人員配置を公開
- ・事業場の公開の有無・公開頻度を公開

令和元年9月

- ・産業廃棄物処理業の許可証の写しを更新

令和2年3月

- ・業務を所掌する組織・人員配置を更新
- ・直前三事業年度の財務諸表を公開

令和2年6月

- ・直前三年間の産業廃棄物の受入量・処分量・
中間処理後産業廃棄物の処分量を更新
- ・業務を所掌する組織・人員配置を更新
- ・二次委託先の個社名の公表開示の可否を表示
- ・二次委託先の個社名の公表開示の状況を表示